

交 流 通 信

【国内外との交流・多文化共生】

「海と山のまち」交流スタンプラリーにご参加ください

田原市と姉妹都市 設楽町の交流スタンプラリーについてご紹介します。

昨年度に引き続き、今年度も交流スタンプラリーを開催します。応募用紙に指定のスタンプを押して応募すると、抽選で賞品が当たります。山のまち設楽町からの「水の恵み」を体感しながら、スタンプラリーに参加してみませんか。

※この事業は、豊川上下流域の相互理解を目的に両市町が共同で実施しています。

●開催期間(予定)

4月26日(金)～平成26年2月28日(金)

※応募はがき必着

●参加資格

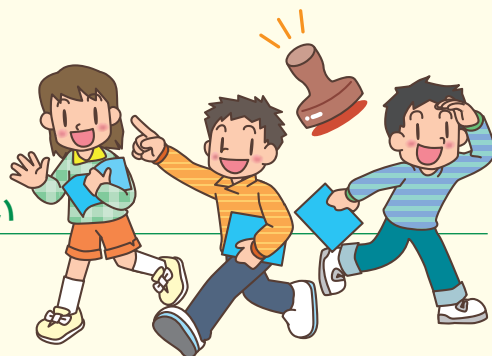
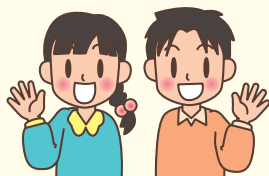
どなたでも

●応募方法

応募用紙に、指定の4つのエリアから各1つスタンプを

集め、必要事項を記入のうえ、直接または郵送にて

【Wチャンス】応募要件を満たし、田原市が設楽町内



に建設した交流拠点施設「グリーンメッセージ」に宿泊するとWチャンス特別賞へのエントリーができます。

●応募先

田原市役所政策推進課、設楽町役場企画課

●賞品

国内旅行券(1本)、Wチャンス特別賞(1本)、「道の駅・蔵王山展望台・サンテパルクたはら」協賛プレゼント(70本)、「海と山のまち」特産品ほか、計140本予定

●お問い合わせ

政策推進課 ☎23局3507

※詳しくは、各ラリースポットにある応募用紙をご覧ください。

●市内で応募用紙を配布しているラリースポット

「道の駅」田原めっくんはうす・あかばね口コステーション・伊良湖クリスタルボルト、サンテパルクたはら、蔵王山展望台

・被災地での情報収集と伝達

◆活動内容

5人を基本として構成されます。

医師、看護師、業務調整員など、

◆DMATのメンバー

をいいます。

概ね48時間以内に駆けつけ、救急治療を行うための専門的な訓練を受けた災害派遣医療チームのことに

生したとき、現場に

規模災害により一度に多くの傷病者が発生したとき、現場に

大地震や列車・航空機事故といった大

字を取ったものです。

Medical Assistance Team の頭文

『DMAT』とは、Disaster

◆DMATⅡ災害派遣医療チーム

DMATについてご紹介します。

方もいるかもしれません。今回は、

災害時のニュースなどで目にした

です。DMATという言葉を

みんなで取り組む防災・減災 けんちゃんの 防災知恵袋

DMATをご存じですか？

24



・災害現場でのトリアージ、応急処置

・被災地内の病院における診療の支援 など

※「トリアージ」災害や大きな事故などでたくさん傷病者が同時に発生したとき、病状やけがの緊急度や重症度を判定し、治療の優先順位を決めること。

◆活動実績

東日本大震災では、震災当日の3月11日から22日までの間に、約340チーム、約1500人が被災地に派遣されました。

◆一人でも多くの命を助けるため

DMATの活動により、効果的にかつ効果的に処置・治療を行うことが可能となり、より多くの命を助けることができます。

◆防災対策課

☎23局3548

